

平成 3 0 年度
事業報告書

社会福祉法人
呉市社会福祉協議会

目 次

はじめに	1
活動報告	2
1 地域福祉活動の推進	2
2 災害への対応・被災者生活再建支援の取り組み	1 2
3 ボランティア活動の推進	1 4
4 安全・安心‘ふくし’のまちづくりの推進	1 7
5 生活困窮者の自立支援のための取り組み	1 8
6 権利擁護センターの取り組み	2 0
7 福祉・介護人材の養成・育成（くれ福祉人材バンク事業）	2 3
8 地域包括支援センター（安芸灘，音戸・倉橋）の運営	2 8
9 障害者生活支援センターの取り組み（呉地域障害者生活支援事業）	3 0
1 0 介護保険事業の実施	3 2
1 1 障害福祉サービス事業の実施	3 7
1 2 受託事業の運営	3 9
1 3 自主財源の確保	4 7
1 4 その他の活動	4 8

はじめに

少子高齢化，人口減少が進む中，限られた財源・人材を有効に活用し，活力ある地域づくりを推進するため，高齢・障害・子どもなど地域で暮らす全ての人々が支え合う地域共生社会の実現が，国策として推進されています。

それに伴い，平成30年4月には，改正社会福祉法により，地域における問題解決力の強化と併せ，関係支援機関が相互に協力して，様々な地域課題，生活課題に対応する包括的な支援体制の構築を計画的に整備することが，市町村の努力義務となったところです。

一方で，平成30年7月に発生した豪雨災害は，呉市民の生活に深い爪痕を残し，死者は28名（関連死3名含む），建物等被害は3,951件を数え，今なお多くの被災者が，被災した自宅あるいは自宅外での不自由な生活を余儀なくされています。

今回の災害では，呉市社会福祉協議会が中心となって，災害ボランティアセンターが立ち上がり，市内のNPO法人や青年会議所，あるいは福祉関係団体が一つになって災害復興に当たりました。

交通が遮断された被災地では，地域の総力を結集して地域住民自らが復興復旧に当たり，我々は地域のもつ福祉力，互助・共助の精神を再確認することができました。

また，平成30年10月からは，自宅を失い仮設等での生活をされている方々に対する生活再建の支援を行う呉市地域支え合いセンターを開設し，社協の持つ総合相談機能や地域とのつながりを生かした事業展開を行ってきたところです。

この災害は不幸な出来事でしたが，地域における互助の力や関係団体のつながりの創出など，明日につながる糧もあったように思います。

次年度以降も，地域の方々や地域団体や関係行政機関と連携を深めながら，本会の基本理念である「ご近所からほほえみ返しがひろがるまちづくり」あるいは，地域共生社会の実現のための基盤強化に努め，なくてはならない信頼される組織となるよう努力してまいりますので，今後ともご支援ご協力いただきますようお願いいたします。

活動報告

1 地域福祉活動の推進

(1) 「ふれあい・いきいきサロン事業」の実施

呉市民が孤立することなく安全に安心して暮らせるまちづくりをめざし、地区社協と連携して、「ふれあい・いきいきサロン」を実施しました。

【活動実績】

(単位：か所、回、人)

実施地区	30 年 度				29 年 度			
	実 施 か 所	実 施 回 数	延参加 人 数	延訪問 回数(※)	実 施 か 所	実 施 回 数	延参加 人 数	延訪問 回数(※)
宮原地区	9	150	2,525	1,869	9	163	2,561	1,554
第2地区	10	134	1,957	1,164	10	128	1,850	1,200
第3地区	3	17	514	848	3	15	528	713
第4地区	6	61	1,607	959	6	63	1,656	1,427
第5地区	13	145	2,551	4,971	10	71	1,657	2,566
第6地区	4	189	2,863	8	4	184	2,975	0
中央地区	2	47	609	6	2	47	639	5
第8地区	6	58	927	1,768	6	47	857	1,397
第9地区	1	11	141	3	1	6	93	0
川原石地区	7	70	1,309	520	7	94	1,676	481
吉浦地区	16	110	2,001	1,926	17	76	1,281	1,531
警固屋地区	6	65	1,854	3,303	6	64	1,813	4,531
阿賀地区	14	104	3,070	2,103	14	123	3,225	2,092
第14地区	12	124	3,078	3,573	12	118	2,717	2,914
第15地区	7	72	2,446	2,552	7	78	2,892	3,081
第16地区	3	29	733	473	3	30	689	466
仁方地区	4	38	855	61	4	40	981	143
天応地区	9	101	1,307	871	7	121	1,634	1,371
昭和地区	20	495	14,223	14,695	19	399	12,422	14,983
郷原地区	3	56	1,732	3,490	2	41	1,705	3,273
下蒲刈地区	1	30	424	0	1	34	470	0
川尻地区	10	103	1,119	0	11	130	1,469	0
音戸地区	8	54	2,326	615	8	63	2,920	587
倉橋地区	13	168	3,408	403	13	179	3,750	380
蒲刈地区	5	144	1,672	26	4	66	722	3
安浦地区	16	141	2,350	285	15	182	2,889	241
豊浜地区	10	165	2,204	223	10	172	2,282	277
豊地区	7	96	1,542	1,566	7	84	1,392	1,342
合 計	225	2,977	61,347	48,281	218	2,818	59,745	46,558

※ 延訪問回数…サロンの運営を担う世話人が、サロン利用者宅を訪問し、安否確認やサロン活動への参加呼びかけを行った回数です。

【助成実績】

「ふれあい・いきいきサロン事業実施要綱」及び「ふれあい・いきいきサロン助成金交付要領」を改正し、開催頻度や開催時間等に応じ、各サロンへ助成をしました。

(単位：円)

	地区社協 事務費	介護予防 推進員費	サロン 事務費	活動費	立ち上げ 支援金	訪問活動費	合 計
30年度	1,008,000	672,000	3,360,000	5,347,300	380,000	3,279,100	14,046,400
29年度	966,000	644,000	3,195,000	5,232,000	370,000	3,192,700	13,599,700

※呉市委託事業実施分含む

(2) 小地域のお茶の間づくり事業の実施

地域の身近な場所（常設的なサロン）を拠点として、地域の課題を住民が自らのチカラで解決できるしくみ（支え合い活動）を構築するため、「小地域のお茶の間づくり事業」を実施しました。

ア 【モデル指定継続】お茶の間サロン

地域の資源として住民・関係機関に認知されるよう、広報活動を行うとともに、サロンに来られた人の身近な相談の場としての役割を担いました。

(ア) お茶の間サロン「ひだまりロックカフェ」（郷原地区／指定3年目）

- 設 置 場 所 郷原町第6区自治会館（郷原町1472-2）
- 開 所 日 数 51日
- 延利用者数 575人
- 延協力者数 114人
- 運営会議回数 9回（世話人交流会含む）

(イ) お茶の間サロン「おしゃべり」（安浦地区／指定3年目）

- 設 置 場 所 JR呉線安登駅前駐輪場 2階（安浦町安登西5丁目2-14）
- 開 所 日 数 160日
- 延利用者数 1,920人
- 延協力者数 320人
- 運営会議回数 0回

イ 【モデル指定終了】お茶の間サロン

指定期間を終了したお茶の間サロンに対しても、運営に関して支援を継続しています。
高齢者等の引きこもり防止や安否確認等の成果が得られました。

(ア) お茶の間サロン「和の家（なごみのいえ）」（川原石地区）

住民が気軽に集える大切な拠点になっています。日常生活のちょっとした困りごとにも相談できる場にもなり、いつまでもこの町で安心して過ごすための支え合い取り組み「海四ささえあいNET」をスタートしました。

- 設 置 場 所 川原石集会所 1階（海岸2丁目5-8）
- 開 所 日 数 62日

- 延利用者数 1, 065人
- 延協力者数 372人
- 運営会議回数 6回

(イ) お茶の間サロン「きんさいや」(川尻地区)

- 設置場所 川尻福祉センターふれあい 2階(川尻町西2丁目3-33)
- 開所日数 213日
- 延利用者数 5,974人
- 延協力者数 426人
- 運営会議回数 0回

(ウ) お茶の間サロン「きらく亭」(宮原地区)

- 設置場所 宮原まちづくりセンター 2階 和室(宮原7丁目4-21)
- 開所日数 87日
- 延利用者数 1,445人
- 延協力者数 348人
- 運営会議回数 6回

(エ) お茶の間サロン「きずな会」(第6地区)

住民が気軽に集える大切な拠点になっています。自治会全戸にアンケートを行い、日常生活のちょっとした困りごとを調査しました。結果、買い物に困っている人が多数いることが明らかになったため、地域と社会福祉法人が連携して取り組む買い物支援活動を検討しています。

- 設置場所 内神自治会館(内神町16-6)
- 開所日数 143日
- 延利用者数 2,082人
- 延協力者数 286人
- 運営会議回数 18回

(オ) お茶の間サロン「ふれあい」(天応地区)

- 設置場所 天応ふれあい集会所(天応宮町4-22)
- 開所日数 31日
- 延利用者数 677人
- 延協力者数 93人
- 運営会議回数 1回

(3) 地域包括ケアシステム構築に向けた生活支援体制整備の取り組み

地域包括ケアシステムの構築には、住民主体による地域づくりの推進が必要不可欠です。そのために、各日常生活圏域に順次、第2層協議体及び第3層協議体を設置し、地域ニーズの把握及び住民同士で共有化する取り組みを創造しています。

ア 第1層（市域全体）協議体の取り組み

市域全体でのニーズ把握を行い、生活支援サービスの開発及び推進方法の検討を行うと同時に、第2層（自治会連合会区域）・第3層（単位自治会区域）協議体を設置し、地域の課題把握及び共有化を図り、体制整備について検討しました。

【協議内容】

日 時	内 容
3月28日	・平成30年度の取組状況について ・平成31年度の取組方針について

イ 第2層（自治会連合会区域）協議体の取り組み

第2層協議体は、第3層協議体の取組状況を把握し、地域全体に関わる福祉を協議する場として位置づけています。活動を行う団体などの地域資源を集約・把握して、ネットワークの強化を図るとともに、団体の活動等を支援しています。

ウ 第3層（単位自治会区域）協議体の取り組み

第3層協議体は、地域課題の把握及び共有、課題解決のための取り組みの話し合いを行う場として位置づけています。協議体は、地域の気になる人・ことを把握・共有化するとともに、話し合いを通じて、住民それぞれが考え、意見を出し合える大切な場です。そこで把握した地域課題の解決に向けた活動を具体的に検討する地区も出てきました。

【第2層及び第3層協議体の取り組み状況】

地区	第2層協議体	第3層協議体
第6	平成30年度～	お茶の間サロン「きずな会」
川原石	—	海岸第4自治会
天応	平成28年度～	天応町大浜自治会，天応町天応区自治会，天応町大西自治会
吉浦	平成28年度～	吉浦第6区自治会，落走区自治会
昭和	平成29年度～	協議中
宮原	平成28年度～	神原町自治会，宮原13丁目自治会
警固屋	平成28年度～	警固屋第8区自治会，警固屋第12区自治会
阿賀	平成29年度～	阿賀町冠崎自治会
広西北部	—	広町石内自治会
川尻	平成30年度～	川尻町東部3地区自治会，川尻町西部1地区自治会
安浦	—	安浦町中央ハイツ自治会
豊	平成30年度～	豊町御手洗自治会
音戸	平成28年度～	音戸町早瀬区自治会
倉橋	平成28年度～	協議中

(4) 「ひよこ塾（ふれあい・いきいきサロン世話人応援企画）」の開催

地区でサロン運営に携わっている人々を対象に、地域福祉の充実を図るためのレクリエーションプログラムづくりや技術力の向上を目指した研修会を実施しました。

(単位：人)

日 時	開催場所	内 容 ・ 講 師	人数
8月30日	桂浜温泉館	のんびり歌おう♪童謡・唱歌 音楽講師 石井 直子氏	20
11月7日	総合ケアセンターさざなみ		29
9月18日	すこやかセンターくれ	生活習慣を見直して元気に暮らしましょう 呉市医師会 理事 山尾医院 西垣内 啓二氏	37
9月13日	すこやかセンターくれ	美しい日本の歌 宗教音楽講師 林 隆一郎氏	36
	広まちづくりセンター		19
9月21日	すこやかセンターくれ	サロンですぐ使える音楽活動 福祉レクリエーション・ワーカー 奥田 祐子氏	36
	広まちづくりセンター		29
9月26日	すこやかセンターくれ	みんなで音楽～心と身体をリフレッシュ～ エリザベト音楽大学 非常勤講師 柿本 因子氏	28
	広まちづくりセンター		29
10月2日	広まちづくりセンター	知って得する足腰元気元気 健康運動指導士 オオツカ ヒロシ氏	24
12月11日	すこやかセンター		28
10月5日	すこやかセンター	カラダづくりのコツ～筋肉とアミノ酸栄養～ 味の素(株) 管理栄養士 田原 加奈子氏	32
	広まちづくりセンター		27
10月9日	すこやかセンター	高齢者の事件・事故防止について 呉警察署 生活安全課長 池岡 晴樹氏 広警察署 生活安全課長 稲田 雅之氏	23
	広まちづくりセンター		14
10月11日	川尻福祉センターふれあい	手話 陶山 ルリ子氏	4
11月13日	すこやかセンター	睡眠は脳と心の栄養 ～意外と知らない睡眠のコツ～ 睡眠改善インストラクター 平田 敬寛氏	42
11月29日	すこやかセンター	折り紙「おひなさま」 MOA健康生活館 中谷 登美子氏	33
	広まちづくりセンター		22
12月20日	桂浜温泉館		19
1月8日	すこやかセンター	相手を輝かせる話の聴き方 クリエイティブコミュニケーション 大下 貴子氏	29
	広まちづくりセンター		20
10月23日	総合ケアセンターさざなみ	手話「野に咲く花のように」 手話通訳者 増田 久子氏	27
2月14日	すこやかセンター		22
	広まちづくりセンター		14
合 計			643

(5) 「介護予防推進員研修」の開催

サロンで介護予防の普及啓発を行う「介護予防推進員」を養成するために、研修会を実施しました。

(単位：人)

日 時	開 催 場 所	内 容 ・ 講 師	人数
6 月 18 日	天応まちづくりセンター	【運 動】健康運動指導士 オオツカ ヒロシ氏 【栄 養】中国労災病院 栄養士 吉中 由美子氏 【口 腔】歯科衛生士 久保 初美氏 【認知症】岡田 陽子氏 安芸灘地域包括支援センター 竹口 健一氏	47
6 月 18 日	広まちづくりセンター		145
7 月 19 日	警固屋まちづくりセンター		56
9 月 20 日	桂浜温泉館		62
9 月 25 日	蒲刈市民センター		46
合 計			356

(6) 「ふれあい・いきいきサロン」の指導員の派遣

サロン事業の効果的な推進を図るため、ふれあい・いきいきサロンへ指導員の派遣を行いました。

(単位：件)

年 度	件 数
30年度	37
29年度	52

(7) 広報紙「笑顔の“わ”」の発行

サロン活動の支援をはじめ普及活動を目的に発行しています。

サロン世話人がサロン運営に役立つ情報の提供のみならず、「ふれあい・いきいきサロン」が介護予防・閉じこもり予防、地域の拠点となるべく、住民向けの広報活動を行いました。

(単位：回、部)

年 度	発行回数	発行部数(1回)
30年度	4	650
29年度	4	650

(8) レクリエーション遊具の貸出

市内の各サロンに配布した「遊び道具集（レクリエーション遊具の貸出リスト）」をもとに、貸出を行いました。

(単位：件)

年 度	遊具の貸出件数
30年度	9
29年度	10

(9) 「くれ福祉のまちづくりのつどい」の開催

「一人の住民の日常生活の困りごとを、地域の課題として考えていく」ことが求められています。本年度も、住民・専門職・行政が一緒になって取り組んでいる“話し合いの場（協議体）”での内容を報告し、住民同士が助け合い、支え合うためのヒントをお伝えすることを目的に開催を予定していましたが、7月の豪雨災害で活動発表を検討していた地区が被災したため、今年度は中止させていただきました。

(10) 地区社協への活動支援

地区の実情に即した自主的な活動に対して助成金を交付し、活動支援を行いました。

（単位：件、円）

年 度	件 数	金 額
30年度	196	6,314,000
29年度	208	6,394,000

(11) 地区社協会長連絡会議の開催

地区社協との連携を強化するため、会議を開催しました。

日 時	内 容
5月25日	任期満了に伴う会長及び副会長の選任について 等

(12) 理事会・評議員会等の運営

【会議開催実績】

（単位：人）

区 分	日 時	出席者数	議 題
理 事 会	6月7日	14	平成29年度事業報告及び収支決算の承認について ほか4件
	7月1日	22	副会長の選定について （書面決議）
	3月18日	21	平成30年度第一次補正予算について ほか5件
評 議 員 会	6月22日	47	平成29年度事業報告及び収支決算の承認について ほか1件
	3月26日	42	平成30年度第一次補正予算について ほか2件
評 議 員 選 任・解任 委員会	6月13日	8	評議員の選任について
	3月22日	6	評議員の選任について
総務部会	8月23日	7	部会長・副部会長の選任について ほか2件
地域福祉 部 会	2月25日	16	呉市社会福祉協議会の新しい取り組みについて ほか2件

【先進都市社協視察研修実績】

平成30年7月豪雨災害対応により中止

(13) 社会福祉援助技術現場実習の実習生受け入れ

社会福祉士の養成を目的とする実習で、福祉学科のある大学から実習生を受け入れました。

(単位：人)

学 校 名	人 数
広島国際大学	2
広島文化学園大学	1
武庫川女子大学	1

(14) 広報紙『くれ社協だより』の発行

「くれ社協だより」を発行し、地域福祉活動等の広報を行いました。

(単位：回，部)

発行回数	発行部数（1回）
3	92,500

(15) インターネットホームページによる情報発信

社協活動の広報の一環として、インターネットホームページにて、情報の発信を行いました。

(16) 「第45回 呉市社会福祉大会」の開催

○期 日 10月17日

○開催場所 呉信用金庫ホール（呉市文化ホール）

○来 場 者 約865人

社会福祉の向上に功労のあった個人・団体の表彰及び大会宣言の採択を行いました。

記念講演では、講師に落語家・タレントの林家 正蔵氏を迎え、「明るく、元気に、一生懸命」と題し、講演をいただきました。

【表 彰】

(単位：人，団体)

項 目	30年度	
	個 人	団 体
表彰区分		
呉市社会福祉協議会会長表彰	3	0
広島県共同募金会呉支会会長表彰	0	1
呉市長表彰（在宅でのねたきり高齢者等介護者）	2	0
呉市長感謝状（民間福祉施設等永年勤続）	41	0

(17) 心配ごと相談所の運営

住民の生活上の相談に応じるため、心配ごと相談・法律相談を開催しました。

(単位：件)

項 目 区 分		平成30年度							平成29年度						
		本所	川尻支所	音戸支所	倉橋支所	安浦支所	豊浜支所	合計	本所	川尻支所	音戸支所	倉橋支所	安浦支所	豊浜支所	合計
心配ごと相談	開催日数	45	11	12	11	0	12	91	44	12	12	12	0	12	92
	相談者数	27	13	4	0	0	1	45	42	10	8	2	0	2	64
	相談件数	37	12	4	0	0	1	54	73	12	9	2	0	3	99
法律相談	開催日数	12						12	11						11
	相談者数	33						33	39						39
	相談件数	29						29	49						49
合 計	開催日数	57	11	12	11	0	12	103	55	12	12	12	0	12	103
	相談者数	60	13	4	0	0	1	78	81	10	8	2	0	2	103
	相談件数	66	12	4	0	0	1	83	122	12	9	2	0	3	148

(18) 車椅子の貸出

退院時や旅行など、一時的に車椅子が必要な人に対し、無料で貸出を行いました。

(単位：件)

区 分	件 数							
	本所	川尻支所	音戸支所	倉橋支所	安浦支所	豊浜支所	豊支所	合計
30年度	135	44	17	10	19	71	5	301
29年度	187	32	19	2	24	72	20	356

(19) 高齢者・障害者介護者への介護見舞品（防水シート）の配付

在宅のねたきり高齢者等を介護している人に対し、民生委員の協力を得ながら見舞品を配付し、介護者への精神的支援と経済的負担の軽減を図りました。

(単位：枚)

区 分	配 布 数		合 計
	高 齢 者	障 害 者	
30年度	348	228	576
29年度	400	241	641

(20) 災害援護

火事などの災害罹災者を激励するため、見舞金を支給しました。

(単位：件)

項 目 年 度	件 数						
	死亡	全壊	全焼	重傷	半壊	半焼	合計
30年度	30 (27)	153 (153)	6 (0)	7 (7)	728 (728)	3 (0)	927 (915)
29年度	1	2	4	0	0	1	7

※()は、平成30年7月豪雨によるもの

(21) 各福祉団体等への助成

ア 福祉団体等助成

呉市自治会連合会，ふれあいコンサート実行委員会等，各福祉関係団体へ助成しました。

(単位：団体，円)

年 度	団 体 数	金 額
30年度	7	1,177,000
29年度	9	1,287,000

イ 共同募金団体配分

福祉活動やボランティア活動に取り組む市内の団体へ，配分金を助成しました。

(単位：団体，円)

年 度	団 体 数	金 額
30年度	30	4,250,000
29年度	30	4,250,000

2 災害への対応・被災者生活再建支援の取り組み

(1) くれ災害ボランティアセンターの運営

平成30年7月豪雨で被災した被災家屋の復旧並びに被災者支援のため、「くれ災害ボランティアセンター」を7月10日から10月31日まで開設しました。

ア 災害ボランティアセンターの概要

代表者 呉市社会福祉協議会 会長 中本克州
 公益財団法人 呉青年会議所 理事長 明神政之
 設置場所 くれ協働センターフリースペース
 参画団体 公益社団法人 呉青年会議所 特定非営利活動法人 くれシェンド
 くれ災害ボランティアセンター 大きな和
 連合広島呉地域協議会 コミサポひろしま
 協力団体 呉市民生委員児童委員協議会

イ 活動実績

ボランティア活動者数 38,850 人（延人数）

【ニーズ対応状況】

エリア	全 体	中 央	吉 浦	警 固 屋	阿 賀	広	仁 方	宮 原	天 応	昭 和	安 芸 灘	川 尻	音 戸	倉 橋	安 浦
ニーズ数	1,267	74	112	14	32	63	9	10	344	27	9	22	48	72	431
完了	1,044	45	109	11	16	55	8	6	336	14	1	11	36	47	349
キャンセル	205	26	2	1	13	7	1	4	2	12	7	11	12	25	82
対応不可	18	3	1	2	2	1	0	0	6	1	1	0	0	0	0

ウ 災害ボランティアセンター閉所後

11月1日から、災害ボランティアセンターでの活動をボランティアセンターに引き継ぎ、ニーズ調査、ボランティアのマッチングを行いました。

(2) 呉市地域支え合いセンターの運営

平成30年7月豪雨で被災された方が安心した日常生活を取り戻すため、「呉市地域支え合いセンター」を設置し、見守り、生活支援、地域交流の促進、健康維持等の総合的な支援に取り組みました。

ア 戸別訪問の実施

応急仮設住宅、みなし仮設住宅、公営住宅入居者、仮設住宅等退去者を対象に医療・福祉の資格を持つ生活支援相談員が訪問し、生活再建に向けた支援を行いました。

（単位：件）

相談内容	健康 医療	家族	居住 (仮設)	居住 (再建)	介護・ 福祉	就 労	法律・ 制度	地域 活動	日常 生活	社会的 関わり	経済 面	精神 面	その他	合計
件数	78	12	27	75	20	1	7	4	40	1	7	13	14	299

イ 地域連携会議の開催

訪問の頻度の目安となる「見守り区分」、住宅再建の進み具合を示す「再建支援区分」を協議・判定するとともに、被災者支援に関する情報共有等、当センターを円滑に運営するため、関係部署で構成する「地域連携会議」を月例開催しました。

《開催回数》5回（平成30年11月～平成31年3月）

《取り組み事項》・見守り区分・再建支援区分の判定（189件）

・被災者支援に関する情報共有

《構成メンバー》呉市（福祉保健課，住宅政策課，健康増進課），広島県地域支え合いセンター，
呉市地域支え合いセンター

ウ 避難所並びに建設仮設住宅における自立支援ロボット「HAL」を活用した介護予防・フレイル予防の取り組み

環境の変化に伴う孤立防止，介護・フレイル予防を目的に，自立支援ロボット HAL を活用した介護予防教室を行い，次年度の活動につなげました。

本年度は，安浦避難所，天応仮設の談話室ほか，老人保健施設さざなみ苑，蒲刈通所介護事業所，下蒲刈通所介護事業所で試行的に取り組みました。

※フレイル…加齢により運動機能や認知機能が低下した状態

※自立支援ロボット「HAL」…運動時に脳から筋肉へ送られる運動意思を反映した”生体電位信号”を読み取ることで，介助なしでの立ち座り動作などを支援し，身体機能の維持向上を図るもの。



自立支援ロボット「HAL」

3 ボランティア活動の推進

(1) ボランティア登録の実施

地域福祉活動を推進するため、ボランティア登録を呼びかけるとともに、地域住民からのボランティア派遣依頼に対応しました。

【ボランティア登録数】 (単位：団体、人)

年 度 \ 項 目	団 体	個 人
30年度	64 (285)	114
29年度	65 (315)	122

※()は、呉市全体のボランティア登録者数

(2) ボランティア情報紙『くれボラレター』の発行

呉市市民協働センターと共同で情報誌を発行し、ボランティア活動の支援や普及活動を行いました。

(単位：回、部)

発行回数	発行部数(1回)
8	1,500

(3) ボランティア活動保険等の受付

(単位：団体、人)

保 険 種 別	加入件数		事故対応件数	
	団体	個人	団体	個人
ボランティア活動保険	22	12,406	0	21
ボランティア行事用保険	31		2	
送迎サービス補償	1		0	
ふれあいサロン・社協行事傷害補償	172		3	
合 計	226	12,406	5	21

(4) 「第30回 高校生施設体験学習」の開催

やさしさと思いやりの心を育て、「共に生きる力を育む」ことを目的に、高校生が夏休みを利用し、社会福祉施設で体験学習(学習期間：1日～5日間)を行いました。

(単位：施設、人)

区分 \ 施設別		特別養護老人ホーム	養護老人ホーム	軽費老人ホーム	介護老人保健施設	高齢者通所介護事業所	児童養護施設	障害者施設				防災特別施設	救護施設	母子生活支援施設	呉市児童館	身体障害者福祉センター	合 計
								知的障害児	知的障害者	重症心身障害者	身体障害者						
30年度	参加施設数	14	2	2	1	4	2	1	4	1	2	1	1	1	1	1	37
	参加人数	13	0	2	0	0	4	0	3	0	0	1	0	6	0	1	30
29年度	参加施設数	14	2	2	1	4	2	1	4	1	2	0	1	1	2	1	38
	参加人数	11	1	7	1	0	4	0	5	2	0	0	0	2	5	2	40

(5) 福祉教育の推進

ア 呉市キャリア・スタート・ウィークの受け入れ

子どもたちの勤労観・職業観を育てるため、夏休みに実施した職場体験学習を受け入れました。

(単位：人)

受 入 れ 事 業 所	中 学 校 名	受入者数
さざなみ苑	音戸中学校	豪雨災害により中止
みはらし荘	警固屋中学校	3
大坪谷児童館	東畑中学校	4
下蒲刈通所事業所	下蒲刈中学校	1

イ わがまち人材派遣事業（呉市教育委員会）への協力

「総合的な学習の時間」で「福祉」を授業の中に取り入れている学校に職員を派遣し、授業の運営支援を行いました。

(単位：件)

職員派遣件数	内 容
3	福祉教育について ～車椅子座学 車椅子バスケット～

ウ 防災教育の普及・啓発

小学校低学年を対象に防災に関するプログラムを企画している学校に対して、民児協・消防署・市民センターと協力し、ぼうさいダックを通じた、命の大切さ、自助の心を育む取組を行いました。

(単位：件)

職員派遣件数	内 容
11	防災教育について ～ぼうさいダック・地震体験・煙体験～

エ 企業・団体・地域等研修会への協力

(単位：件)

職員派遣件数	内 容
5	(実技) 車椅子体験、介護体験教室 (講義) 障害について、地域福祉について

(6) 第33回「くれ福祉まつり」

ボランティアの意義を広く社会に啓発するとともに、ボランティア間の連携の強化と誰もがボランティア活動に参加できる基盤づくりを図るため、呉ポートピアパークで開催を予定しておりました第33回くれ福祉まつりは、平成30年7月豪雨災害により中止となりました。

(7) 善意のポスト事業の実施

市内郵便局に善意のポストを設置、市民の方々から寄せられた古切手等を換金し、まごころ銀行を通じてボランティア活動の支援を行いました。

(単位：人，円)

年 度	回数	延参加者数	金 額
30年度	11	98	53,279
29年度	10	128	15,000

4 安全・安心 ‘ふくし’ のまちづくりの推進

‘自分の身は自分で守ること’を基本とした安全・安心について，サロンや保育所，地域行事など様々な場所に職員を講師として派遣し，普及・啓発を行いました。

(1) 安全・安心の啓発

(単位：件)

区 分	歩一歩たいそう	ぼうさいダック
派遣件数	218	22

※ぼうさいダックは，P. 15 (5) のウ含む。

(2) 関係機関との連携

ア 自治会圏域

(イ) 第5地区防災訓練への参加

第5地区の自主防災組織と連携し，車椅子体験コーナーを開設しました。

○日 時 平成30年12月21日

○開催場所 呉市立荘山田小学校

イ 団体・地区などへの協力

防災意識の向上を図るため，学校や各地区で開催される防災訓練等の行事に職員を派遣しました。

(単位：件)

職員派遣件数	内 容
2	地区及び学校での防災訓練 等

5 生活困窮者の自立支援のための取り組み

平成28年2月から、市役所本庁舎に窓口を開設し、「福祉の窓口」として事業展開しています。

自立相談支援事業や子どもの学習支援事業、複合的な問題を抱える世帯に対する「包括的相談支援体制構築事業」を受託して生活課題解決の体制づくりに取り組むとともに、一時的な困窮状態を現物給付により脱する「一時生活支援モデル事業」を、赤い羽根共同募金の助成を受け実施しました。

また、「一時生活支援事業」「就労準備支援事業」など他の機関・団体が実施する事業と連携し、生活困窮者の自立援助に努めました。

さらに、必要に応じて生活福祉資金を貸し付け、生活困窮状態からの自立を支援しました。

(1) 自立相談支援事業の実施

様々な理由で経済的に困窮している世帯に対し、包括的な相談支援を行うことで自立の支援を行いました。

(単位：件、人)

区分	相談件数 (新規申込件数)	男女比			相談経路							支援 プラン 作成件数
		男	女	不明	来所	電話	家族等 来所	家族等 電話	事業所 把握	関係 機関	その他	
30年度	815 (112)	464	340	11	478	37	172	14	9	138	73	39
29年度	909 (94)	527	372	10	613	22	188	13	13	147	27	31

(2) 子どもの学習支援事業の実施

貧困の連鎖を防止するため、生活保護受給世帯等の生活困窮世帯の小学生・中学生等を対象に、学習支援事業を実施しました。

運営に当たっては、呉市教育会、呉こどもNPOセンターYYY、広島国際大学看護学部看護学科ボランティアサークル「LCFプロジェクト」と連携しました。

ア 開催実績

(単位：回、人)

区 分	地区	開催 回数	延べ参加人数			
			参加者	学習指導者	ボランティア	事務局
30年度	広地区	45	668	250	423	72
	呉地区	51	278	180	121	5
29年度	広地区	51	622	251	367	70
	呉地区	45	273	161	162	8

※広地区は夏休み期間中、水曜日も開催(8/15、22、29は休み)

※呉地区は個別対応の学習支援(対象者1名)を実施(2/4、5、6、13、22、3/1、13)

(3) 一時生活支援モデル事業の実施（共同募金地域特別配分事業）

一時的な困窮状態を脱するために、共同募金の地域特別配分を財源として、食料品など現物給付を行いました。また、ライフライン確保のための電気料金の支払や緊急時の連絡手段確保のための携帯電話料金の支払等の支援も行いました。

平成 30 年度 延べ件数	食料品支援（米、インスタント食品など）	3 件
	交通費支援（電車回数券支給、パスピー貸出）	3 件
	光熱水費の支払支援（電気・水道料金の支払等）	3 件
	電話料金の支払支援（携帯電話料金の支払等）	2 件

(4) 多機関の協働による包括的支援体制構築事業

「福祉の窓口」、他の相談支援機関あるいは地域の民生委員等との連携の中で関りのできた、育児、介護、障害、貧困等の生活課題を抱える世帯、またはこれらが混在する世帯に対し、他の相談支援機関との協働体制のもと、包括的な支援を実施しました。

ア 呉市相談支援包括化推進会議の開催

「80・50問題※」を主な取り組み課題としながら、複合的な生活課題を抱えるケースに対し、多機関参画による包括化推進会議を実施しました。

（単位：件、回、人）

区分	新規	男女比		包括化推進会議	
		男	女	開催回数	総案件数
30 年度	2	2	0	3	4
29 年度	23	13	10	6	8

（※）「80・50問題」 50歳代の引きこもりの子を80歳代の親が面倒を見る事例が増えているという実態。

(5) 生活福祉資金貸付事業（広島県社会福祉協議会からの受託事業）

他からの借入れが困難な低所得世帯・障害者世帯・高齢者世帯に対し、貸付を行いました。

ア 相談・貸付実績

（単位：件）

区 分		30年度		29年度	
		相談件数	貸付件数	相談件数	貸付件数
総合支援資金		2	0	13	0
福祉資金	福祉費	60	2	102	2
	緊急小口資金	103	57	77	1
教育支援資金		17	1	25	1
不動産担保型生活資金		4	0	3	0
合 計		186	60	220	4

※相談・貸付件数は、平成 30 年 7 月豪雨災害関連の件数も含めています。

イ 平成 30 年 7 月豪雨災害関連

昨年 7 月に発生した豪雨災害で、被災した世帯に対し、当座の生活資金や被災した住宅の復旧及び家財の購入、住宅の補修・保全に必要な経費の貸付を行いました。

(ア) 緊急小口資金 特例貸付

○実施期間 7月26日～12月28日

※7月26日～8月10日まで、呉市役所1階他（8月1日・9日：安浦まちづくりセンター，8月6日：天応市民センター）において特設会場を設け，相談・貸付を行いました。

○相談件数 80件

○貸付件数 57件

(イ) 福祉費 貸付（災害援護費・住宅補修費）

○相談件数 9件

○貸付件数 0件（※）

（※）福祉費は，他法・他制度を優先して相談・利用が必要で，まずは災害援護資金貸付や金融機関の住宅復旧ローン等の利用を検討し，他制度の利用が困難な場合が本資金の対象となります。

6 権利擁護センターの取り組み

「呉市権利擁護センター」において、認知症高齢者や知的障がい者・精神障がい者など、判断能力に不安がある人の権利を護るため、様々な支援を行いました。

(1) 法人後見事業（法定後見・任意後見）の実施

(単位：件)

区 分			件数(市長申立)	内 訳	区 分			件数(市長申立)	内 訳
30 年 度	法 定 後 見 ①	成年後見	31 (20)	新規3件, 終了3件	29 年 度	法 定 後 見 ①	成年後見	31 (20)	新規2件, 終了2件
		保 佐	13 (2)	新規2件, 終了1件			保 佐	12 (2)	新規2件
		補 助	2	終了1件			補 助	3	
		計	46 (22)				計	46 (22)	
	任意後見契約者②		12	終了1件		任意後見契約者②		13	新規1件, 終了1件
	合計(①+②)		58			合計(①+②)		59	

(2) 成年後見制度に関する相談・支援の状況

成年後見制度の利用に関する相談を、共催団体と協力し専門知識をもって対応しました。

(単位：件)

区 分		制度の内容・利用 に関する事	申立支援※	審判後の手続きに 関すること	専門家の紹介	虐待等不適切な 対応に関する事	その他	合 計
30 年 度	職員による相談	60	9	1	3	0	5	78
	相談会(専門相談)	11	—	—	—	—	—	11
	合 計	71	9	1	3	0	5	89
29 年 度	職員による相談	170	83	7	15	0	15	290
	相談会(専門相談)	22	—	—	—	—	—	22
	合 計	192	83	7	15	0	15	312

※申立支援は、申立方法及び提出資料の書き方の説明、財産目録の作成を含みます。

《共催団体》広島弁護士会呉地区会、広島司法書士会呉支部、広島県行政書士会呉支部、広島県社会福祉士会、中国税理士会呉支部、広島県社会保険労務士会呉支部

(3) 運営委員会の開催

市長申立による成年後見人等の受任審査、困難事例のケース検討、研修会の企画等、当センターを円滑に運営するため、法律や税・年金・福祉など多方面の専門家で構成する「呉市権利擁護センター運営委員会」を月例開催しました。

《開催回数》11回

《取り組み事項》・市長申立による成年後見人等の受任審査（受任審査数：26件、うち、成年後見人等選任数：25件）

・生活(後見)支援員養成研修、成年後見担当者研修、講演会の企画・実施

《参画団体》広島弁護士会呉地区会、広島司法書士会呉支部、広島県社会福祉士会、中国税理士会呉支部、広島県社会保険労務士会呉支部、広島県行政書士会呉支部、呉市医師会、呉市地域包括支援センター、呉市

(4) 成年後見制度に関する啓発・研修活動

成年後見制度を広く市民や関係機関に啓発するために、講演会を開催しました。

(単位：人)

期 日	開催場所	内 容	講 師	人数
2月24日	クレイトンホテル	講演 「落語家が見た成年後見人制度 ～ダウン症のアニキの 後見人として～」	落語家 露の団六 氏	142

(5) 成年後見担当者研修の開催

成年後見人として活動している弁護士・司法書士等、他職種の関係者を対象に研修会を開催しました。

(単位：人)

期 日	開催場所	内 容	講 師	人数
11月30日	シティプラザ すぎや	【第1部】 講演会 「発達障害のある人への 理解と対応」	(講師) 広島県発達障害者支援センター 吉本 一峯 氏 下原 佳保里 氏	54
		【第2部】 事例検討会	(進行) 同上	

※研修会終了後、意見交換会を実施。参加 38 名

(6) 関係機関との連携

成年後見制度に携わる関係機関や運営委員会の参画団体が実施する事業へ、人材派遣等の協力を行いました。

期 日	主催者名	内 容	開催場所
8月7日	豊浜まちづくりセンター	講演会 「親亡きあと、安心して生活できる ために、今知っておきたいこと」	豊浜まちづくりセンター
11月11日	中国税理士会呉支部	税理士による市民税金フォーラム 「どうなるの？消費税 どうするの？災害と税金」	呉森沢ホテル
2月2日	中国税理士会呉支部	ミニ講演会 「みんなでささえあおう！ がんばろう！呉」	呉商工会議所
3月25日	昭和地区民協	講演会 「成年後見人制度について」	昭和まちづくりセンター

(7) 福祉サービス利用援助事業「かけはし」(広島県社会福祉協議会からの受託事業)

認知症等で判断能力が低下した人の財産管理等の支援を行いました。

【利用状況】

(単位: 件)

区 分		認知症 高齢者	知 的 高齢者	精 神 高齢者	その他	合 計
30 年 度	相 談 件 数	1,416	301	352	180	2,249
	支 援 契 約 件 数	7	4	5	0	16
	契 約 終 了 件 数	23	0	9	4	36
	実 利 用 件 数	44	19	30	6	99
	契約後の延支援件数※	1,457	1,052	2,048	200	4,757
29 年 度	相 談 件 数	1,345	288	371	239	2,243
	支 援 契 約 件 数	7	4	10	0	21
	契 約 終 了 件 数	16	1	3	0	20
	実 利 用 件 数	60	15	34	10	119
	契約後の延支援件数※	2,548	980	2,277	476	6,281

※契約後の延支援件数は、契約締結後の支援員や専門員の活動実績です。

(8) 生活(後見)支援員養成研修の開催

「かけはし」や「成年後見制度」の理解を深め、判断能力に不安のある人の権利を守るとともに、研修をきっかけに、かけはしの生活支援員や成年後見人を補佐する後見支援員の発掘・養成を行います。

今年度は、平成30年度7月豪雨災害のため、中止しました。

(9) 財産保全・管理サービス事業

「かけはし」や「成年後見制度」の利用開始までの間、本人の財産を守るため、通帳・印鑑等の貴重品を本会で預かりました。

【利用状況】

(単位: 件)

区 分			認知症 高齢者	知 的 高齢者	精 神 高齢者	その他	合 計
30 年 度	利 用 件 数		31	13	15	32	91
	うち、他制度 への移行分	かけはし	1	0	0	1	2
		成年後見制度	1	3	1	0	5
	うち、終了件数(死亡等)		4	0	3	5	12
29 年 度	利 用 件 数		27	11	8	18	64
	うち、他制度 への移行分	かけはし	0	1	0	0	1
		成年後見制度	4	0	1	0	5

(10) 生活つなぎ資金の貸付

生活保護開始決定までのつなぎの資金として、貸付を行いました。

(単位: 件)

年 度	30年度	29年度
貸付件数	86	86

7 福祉人材の養成・育成（くれ福祉人材バンク事業）

呉市内の福祉人材の養成と確保を目的に、福祉関係職に特化した無料職業紹介事業や、福祉の資格を所持していない人を対象とした介護職員初任者研修、スキルアップをめざす人を対象にした介護職員実務者研修を実施しました。

（１）福祉無料職業紹介事業の実施

福祉の仕事へ就職を希望される人に、就職に関する相談や施設・事業所などの紹介やあっせん、見学等の調整、就職面接のアドバイスを行い、呉市内の施設・事業所への就労を支援しました。

ア 相談状況

（単位：件）

区 分	30年度	29年度
無 料 職 業 紹 介（資格相談・就労相談・あっせん相談）	1,195	1,233

イ 求職取扱実績

（単位：件）

区 分	30年度	29年度
新規求職者数	211	222
月末有効求職者数（月平均）	29	54

ウ 求人取扱実績

（単位：件）

区 分	30年度	29年度
新規求人件数	518	489
新規求人数	971	938
月末有効求人件数（月平均）	126	124
月末有効求人数（月平均）	249	244

エ 紹介・就職人数

（単位：件）

区 分	30年度	29年度
紹介（紹介状発行）	78	71
就 職	73	66

（２）くれ福祉人材バンク無料職業紹介所運営委員会の開催

くれ福祉人材バンク無料職業紹介事業を、円滑かつ効果的に実施するため、運営委員会を開催しました。

期 日	開催場所	構成メンバー
5月28日	呉市福祉会館 2階	呉市福祉保健部（福祉保健課・生活支援課・子育て支援課・障害福祉課・介護保険課）、呉公共職業安定所、呉高等技術専門校、広島国際大学キャリアセンター、呉市社会福祉施設連絡協議会、広島県社会福祉協議会、呉市社会福祉協議会

(3) インターネットホームページによる情報発信

呉市内の最新の求人情報を自由に閲覧できるように、インターネットホームページにて、情報の発信を行いました。

(4) 求人情報紙の発行

最新の求人情報を提供するため、毎月1回約800部発行し、求職者へ発送するとともに、呉公共職業安定所（ハローワークくれ）・広島県立呉高等技術専門校・県社協・行政関係窓口などに設置しました。

(5) 啓発・広報

くれ福祉人材バンクの事業内容を、多くの市民や福祉関係の事業所に周知するため、「社協だより」、「くれ市政だより」、「中国新聞」など、幅広い媒体で広報を行いました。

求人情報誌はもとより、パンフレットやポスター・チラシを呉公共職業安定所（ハローワークくれ）、銀行（呉信用金庫・もみじ銀行）、呉市内関係行政機関、店舗などに設置しました。

呉市子育て支援課が、ひとり親家庭の自立支援及び就労支援を目的に実施している「ひとり親家庭メールマガジン配信事業」に、イベント情報等の情報提供を行いました。

広島県立呉高等技術専門校に出向き、介護技術課程修了生（前期20名・後期14名）に対し、くれ福祉人材バンクの取組等の説明を行いました。

“くれ施設・事業所ガイドブック”改定版を発行し、求職者に配布しました。

(6) 福祉の職場説明会の開催

〔呉市社会福祉協議会くれ福祉人材バンク主催〕

福祉の職場への就職希望者（学生を含む）に対し、福祉現場や福祉資格取得方法についての理解を深めるため、求人面談会・求職相談会を実施しました。

（単位：人）

日 時	開 催 場 所	参加法人数	人 数
2月24日	呉市総合体育館 （オークアリーナ）	30法人 (82事業所)	66 (社会人56 学生10)

(7) 福祉の職場体験事業の実施

福祉・介護分野に就職希望または、関心がある人に対して、求人登録事業所や実習受入施設等において職場体験を行いました。

施設・事業所には、仕事・職場の魅力をアピールする機会と、就職希望者等の意欲や適性等を把握する場となり、併せて、円滑な人材確保ができました。

（単位：人、施設）

参加者	延べ人数及び日数	受入施設数	就労決定者
3人	5人（日）	2施設	3人

(8) 介護人材育成のための各種研修会の開催

(福祉の就活応援セミナー)

介護の技術を磨き、長期間勤めていくために大切なことは、働く職場をしっかりと見定めることです。介護職場の選び方に自信がない人のために、自分にあった職場選びでポイントになってくる要素を学びました。

(単位：人)

日 時	開催場所	内 容	講 師	人 数
2月24日	呉市総合体育館 (オークアリーナ)	就活応援セミナー 「自分にあった福祉職場の選び方」	アイ・コミュニケーション 石井 千恵 氏	25

※「くれ福祉の職場説明会」と同時開催しました。

(9) 福祉・介護職場の合同入職式の開催

呉市内で、新たに福祉・介護の仕事に従事する職員を、呉市長が激励するとともに、基調講演やグループディスカッションを通して、所属事業所を超えた同期の絆をつむぎ、仕事に向かう意欲を高められる仲間づくりを行うことで、福祉・介護人材の定着及び離職防止を図るために、開催しました。

(単位：人)

期 日 開催場所	内 容		人 数
6月15日 呉阪急ホテル (皇城の間)	第1部 合同入職式	・市長挨拶 ・市社協会長挨拶 ・現役介護現場の先輩挨拶 (社福)きぼう ライフサポート希望の家 梶原 龍之介さん (社福)呉同済義会 特別養護老人ホーム温養院 日高 亜里沙さん ・入職状の授与 (社福)呉ハレルヤ会 グループホームべたにあ 久保田 奈々さん ・新人職員代表者の誓いの言葉 (社福)成寿会 特別養護老人ホーム成寿園 國志 康平さん ・呉氏登場 ・呉市長・呉氏と記念撮影	51
	第2部 基調講演	「若者がおもしろくする介護・福祉のいま・ミライ」 講師：(株)join for kaigo 代表取締役 秋本 可愛さん	
	第3部 懇親会	グループワーク 司会：(株)join for kaigo 代表取締役 秋本 可愛さん	

(10) 介護職員初任者研修の実施

介護人材の養成・確保のため、呉市内事業所の協力による介護職員初任者研修を実施しました。
研修終了後は、養成研修修了者の就労支援を行いました。

(単位：人)

回数	日程	開催場所	申込者	受講者	修了者	修了後 就職者	就職率
第1回 (広・阿賀地区)	6月10日 ～9月28日	広まちづくりセンター 他	16	15	15	9	60.0%
第2回 (中央地区)	7月3日 ～10月31日	呉市福祉会館 他	20	18	18	10	55.5%
第3回 (中央地区)	10月3日 ～1月31日	呉市福祉会館 他	15	13	13	13	100.0%
合 計			51	46	46	32	69.5%

※H31.3.31 現在

【参画事業者（協力事業所等）一覧】

(主催) 呉市社会福祉協議会

(共催) 葵の園・安浦, あおやま, a q u a , 隠居屋, 永楽会, 江能福祉会, 延寿荘, 温養院,
希望の家, 呉市医師会, 呉ベタニアホーム, グリーン三条, 元気, 郷原の里, 後楽荘,
サンキ・ウエルビー, 春香園, 常楽園, たつき, 地域ネットくれんど, ときわ呉, 仁方,
ニチイ学館, 野呂山学園, パナケイア, ほほえみ広国際通り, めぐみ園, 恵の海, もも,
大和の故郷, 悠悠, ゆうらいふ, 夢, ラスター

(11) 介護職員実務者研修の実施

実務経験者が介護福祉士の資格を取得するには、実務経験3年以上に加え実務者研修修了が受験資格となっています。

現在働いている介護職員の資格取得並びに資質向上のため、呉市内の施設・事業所で働く介護職員を対象に実務者研修実施しました。

(主催) 呉市社会福祉協議会

学校法人 福山医療学園

(単位：人)

回数	日程	開催場所	申込者	受講者	修了者
第1回	5月29日 ～10月4日	呉市福祉会館	22	20	18
第2回	7月27日 ～12月4日	呉市福祉会館	23	20	18
合 計			45	40	36

8 地域包括支援センター（安芸灘、音戸・倉橋）の運営

安芸灘地域、音戸・倉橋地域の地域包括支援センターの運営を呉市から受託し、介護予防事業、包括的支援事業、認知症高齢者等の支援に取り組みました。

（１）地域支援事業（包括的支援事業）

【相談・支援実績】

（単位：件）

年 度 業務区分		30年度					29年度				
		件数	相談者				件数	相談者			
			本人	家族	他機関	その他		本人	家族	他機関	その他
安芸灘	総合相談支援業務	1,667	538	540	457	132	1,543	447	500	482	114
	権利擁護業務	111	22	27	49	13	144	31	24	78	11
	介護予防業務	2,663	1,790	544	325	4	2,405	1860	310	235	0
	包括的・継続的業務	34	0	0	34	0	9	0	0	9	0
	合 計	4,475	2,350	1,111	865	149	4,101	2,338	834	804	125
音戸・倉橋	総合相談支援業務	1,913	780	534	540	59	1,386	391	506	467	22
	権利擁護業務	131	25	27	78	1	106	38	18	50	0
	介護予防業務	5,443	3,313	968	1,153	9	4,298	2,312	1,123	858	5
	包括的・継続的業務	248	0	0	232	16	58	0	0	58	0
	合 計	7,735	4,118	1,529	2,003	85	5,848	2,741	1,647	1,433	27

（２）介護予防ケアマネジメント業務

予防給付（介護保険事業）に関するケアマネジメント】

（単位：人）

区 分 事業所別	30年度						29年度					
	延人数			実人数			延人数			実人数		
	直営	委託	合計	直営	委託	合計	直営	委託	合計	直営	委託	合計
安 芸 灘	1,936	538	2,474	219	64	283	1,820	417	2,237	235	37	272
音戸・倉橋	3,327	893	4,220	318	52	370	3,259	725	3,984	280	54	334

（３）介護予防に関する取り組み

ア 介護予防教室

高齢者が住み慣れた地域で、健康的な生活が継続できるよう、運動機能の向上や社会参加を目的とした教室を開催しました。

（単位：回，人）

事業所別	内 容	回数	延人数
安 芸 灘	・ 介護予防教室（総合 豊浜）	18	315
	・ 介護予防教室（総合 立花）	12	101

音戸・倉橋	・介護予防教室（総合 倉橋 西宇土）	6	96
	・介護予防教室（総合 音戸）	12	124
	・介護予防教室（総合 倉橋）フォローアップ教室	24	205

イ 自主グループ活動

いきいき百歳体操，おんくら・こけない体操等の普及啓発をとおして，地域住民自らが運営する運動機能の向上を目的としたグループの立ち上げや運営支援を行いました。

（単位：人）

事業所別	グループ名	頻度	平均参加人数
安芸灘	・沖友いきいき百歳会	週 1 回	45
	・宮盛いきいきサロン	週 1 回	25
	・御手洗一樹会	月 2 回	25
音戸・倉橋	・しおかぜグループ	月 4 回	25
	・OPP自主グループ	月 4 回	20
	・宇和木自主グループ	月 4 回	20

9 障害者生活支援センターの取り組み（呉地域障害者生活支援事業）

呉地域障害者生活支援センターでは、呉市全域において、障がい（身体・知的・精神・発達等）のある人や、その家族の地域における生活を支援するために、個々のケースの困りごとに応じて支援を行いました。

（１）相談・支援内容及び件数

（単位：件）

障害種別 支援内容	30年度					29年度				
	相談者（障害種別）				合計	相談者（障害種別）				合計
	身体	知的	精神	その他		身体	知的	精神	その他	
福祉サービスの利用等に関する支援	85	15	36	5	141	113	41	20	10	184
障害や病状の理解に関する支援	1	2	2	0	5	3	0	2	0	5
健康・医療に関する支援	7	0	2	2	11	5	0	1	0	6
不安の解消・情緒安定に関する支援	9	21	7	1	38	13	11	16	7	47
保育・教育に関する支援	1	0	0	0	1	0	0	0	1	1
家族・人間関係に関する支援	0	1	2	1	4	0	4	4	1	9
家計・経済に関する支援	1	1	6	1	9	4	6	4	2	16
生活技術に関する支援	0	0	0	0	0	5	0	0	0	5
就労に関する支援	8	3	14	1	26	6	7	5	0	18
社会参加・余暇活動に関する支援	277	79	49	4	409	233	57	89	0	379
権利擁護に関する支援	0	2	3	1	6	3	24	8	0	35
その他	35	17	33	9	94	83	24	25	11	143
合 計	424	141	154	25	744	468	174	174	32	848

（２）「ピア・サポートサロン」の開催

外出する機会が少ない人が社会参加をする一つのきっかけとして、交流や情報交換を目的に、毎月1回（第3土曜日）、参加者から要望のあったメニューを、参加者を含め話し合い、企画し、実施しました。

（単位：回，人）

年 度	開催場所	開催回数	延参加人数	延協力人数
30年度	呉市つばき会館	12	363	229
29年度	呉市つばき会館	12	347	209

【実施メニュー】

区 分	内 容
スポーツ	風船バレー，ボッチャ，運動会（おりづるスポーツ教室）
鑑賞会	DVD鑑賞，琴の発表会
ミニゲーム	伝言ゲーム，リレーゲーム，物当てゲーム，なぞなぞクイズ，イントロクイズ，風船まわしゲーム
その他	花見会，七夕会，クリスマス会，忘年会，茶話会

(3) 「社会生活力を高めるための講座」の実施

障がいのある人が、日常生活の中でできることを増やし、幅広い楽しみをもった生活を送れるように、講座を実施しました。

(単位：人)

日 時	内 容 及 び 講 師	開催場所	参加人数 ボラ人数
12月26日	知的障がいのある人対象タブレット端末講座 講師 広島県障害者ITサポートセンター	呉市つばき会館 2階(交流室)	7 3
1月17日	身体障がいのある人対象タブレット端末講座 講師 広島県障害者ITサポートセンター	呉市つばき会館 2階(交流室)	4 2

(4) 「広島県障害者相談支援事業連絡協議会 地域生活支援セミナー」の開催

身近な地域でその人らしく生活していくための「地域づくり」を進めるにあたり、関係機関と地域はどのように連携・協働すればよいかを考えていくことを目的に、「障がいのある人の芸術文化活動」をテーマに開催しました。

(単位：人)

日 時	開催場所	人数	内 訳
3月10日	広島マリーナホップ	69	・ 障がいのある人や介助者 (33) ・ その他 (36)

(5) サービス等利用計画（障害児支援利用計画を含む）の作成

障がい者（児）の適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントによる計画相談を実施しました。

(単位：人)

区 分		30年度	29年度
計画作成者数	障がい者	163	157
	障がい児	63	47
	合計	226	204
モニタリング数	障がい者	252	290
	障がい児	45	26
	合計	297	316

10 介護保険事業の実施

(1) 訪問介護（ホームヘルパー）事業所の運営

ア 利用実人員

(単位：人)

区 分	呉	川尻	さざなみ (音戸)	安浦	合計
30年度	932	630	300	805	2,667
29年度	539	470	382	863	2,257

イ 活動実績

(単位：回，時間)

区 分	30年度			29年度		
	内容	回数	訪問介護 時 間	内容	回数	訪問介護 時 間
呉	身体介護	1,566	1,121.00	身体介護	1,920	1,421.25
	生活援助	2,399	1,939.75	生活援助	2,583	2,147.25
	身体+生活	2,629	3,424.25	身体+生活	2,866	3,582.50
	介護予防	2,931	2,594.75	介護予防	2,542	2,319.75
	小 計	9,525	9,079.75	小 計	9,911	9,470.75
川尻	身体介護	1,189	671.35	身体介護	1,244	808.50
	生活援助	3,142	2550.10	生活援助	3,186	2,614.00
	身体+生活	587	692.45	身体+生活	500	650.80
	介護予防	1,614	1273.10	介護予防	1,544	1,249.70
	小 計	6,532	5187.00	小 計	6,474	5,323.00
さざなみ (音戸)	身体介護	1,219	1,097.75	身体介護	1,575	1,435.75
	生活援助	280	276.00	生活援助	1,162	1,145.50
	身体+生活	1,692	2,027.25	身体+生活	1,912	2,366.75
	介護予防	1,045	864.75	介護予防	1,215	917.75
	小 計	4,236	4,265.75	小 計	5,864	5865.75
安浦	身体介護	2,515	1,548.35	身体介護	2,390	1,405.50
	生活援助	3,402	2,746.15	生活援助	4,602	4,140.00
	身体+生活	1,001	1,054.55	身体+生活	1,060	1,185.50
	介護予防	2,549	2,102.15	介護予防	2418	2051.00
	小 計	9,467	7,452.00	小 計	10,470	8,782.00
	合 計	29,760	25,984.5	合 計	32,719	29,441.50

ウ 職員合同研修の実施

ホームヘルパーの技術・知識をより充実させることを目的に研修を行いました。

(単位：人)

区 分	日 時	開催場所	内 容	人 数
全体研修	11月10日	総合ケアセンター さざなみ	「高齢者・障がいのある人の虐待防止研修会～介護サービス従事者のための虐待・不適切ケアの防止～」 「楽しく！動いて！リフレッシュ！」	58
ブロック 研修	2月9日 (東ブロック)	総合ケアセンター さざなみ	「時短レシピを使って料理を作ろう!!2」	30
	2月23日 (南ブロック)			31

エ 実習生の受入

広島県立呉高等技術専門校 2人

広島国際大学部看護学部 14人

オ ちょっとサービス事業

介護保険制度に該当しないニーズに対応し、利用者のQOL（生活の質）の向上を図るため、介護保険外サービス「ちょっと」を提供し、地域生活における利用者の自立支援、社会参加、生活の質の向上を図りました。

【利用実人員】

(単位：人)

区 分	呉	川尻	さざなみ (音戸)	安浦	合計
30年度	142	42	47	62	293
29年度	134	49	28	50	261

【活動実績】

(単位：回，時間)

区 分			呉	川尻	さざなみ (音戸)	安浦	合計
30 年 度	身 体	回数	40	8	0	0	48
		時間	54.50	2.50	0.00	0.00	57.00
	家事援助	回数	511	92	223	313	1,139
		時間	265.50	65.80	165.00	131.45	627.75
	移 動	回数	0	0	0	0	0
		時間	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
29 年 度	身 体	回数	35	0	0	0	35
		時間	53.25	0.00	0.00	0.00	53.25
	家事援助	回数	488	102	202	178	970
		時間	248.25	59.50	86.00	89.50	483.25
	移 動	回数	0	0	0	0	0
		時間	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(2) 居宅介護支援事業所の運営

ア 介護支援計画（ケアプラン）作成者数

(単位：人)

区 分		呉	さざなみ (音戸)	蒲刈	川尻安浦	合計
30 年 度	介護支援専門員数	3.1	3	1.5	4	11.6
	延作成者数	1,429	1,553	645	1,391	5,018
	内要介護作成者数	1,096	1,327	634	1,145	4,202
	内要支援作成者数	333	226	11	246	816
29 年 度	介護支援専門員数	3	4	1.5	4	12.5
	延作成者数	1,432	2,101	671	1,565	5,769
	内要介護作成者数	1,134	1,449	668	1,283	4,534
	内要支援作成者数	298	652	3	282	1,235

イ 実習生の受け入れ

独立行政法人国立病院機構呉医療センター附属呉看護学校	18人
広島国際大学看護学部	14人
広島県社会福祉協議会（実務研修）	1人

ウ 職員合同研修の実施

(単位：人)

区 分	日 時	開催場所	内 容	人 数
全体研修	11月16日	呉市福祉 会館	「障害福祉制度について～安心して障害福祉制 度から介護保険制度に移行するために～」	13

(3) 通所介護事業所の運営

ア 活動実績

(単位：人、日)

区 分		下蒲刈	蒲刈	安浦	区 分		下蒲刈	蒲刈	安浦
30 年 度	定 員	18	18	15	29 年 度	定 員	18	18	15
	営 業 日	248	248	251		営 業 日	255	255	256
	延利用者数	2,849	3,429	1,814		延利用者数	3,588	3,636	1,861
	日平均利用者数	11.5	13.8	7.2		日平均利用者数	14.0	14.2	7.8

イ 職員合同研修の実施

(単位：人)

区 分	日 時	開催場所	内 容	人 数
全体研修	2月2日	呉市福祉会 館・絆ホール	・「ヒヤリハットについて」 ・公開セミナー「骨粗しょう症に着目し た介護予防・重症化予防について」に参 加	13

※グループホームと合同で実施

(4) 認知症対応型老人共同生活援助事業所（グループホーム蒲刈）の運営

【活動実績】

(単位：人，日，%)

区 分 \ 年 度	30年度	29年度
定 員	9	9
営 業 日 数	365	365
延 利 用 者 数	3,228	3,254
稼 働 率	98.3	99.0

※稼働率はベッド数から日割りで算出

(5) 老人保健施設さざなみ苑及び短期入所療養介護事業所の運営

【活動実績】

(単位：人，日)

区 分 \ 年 度		30年度	29年度
定 員		70	70
営 業 日 数		365	365
延利用者数	入 所	21,082	21,287
	短期入所	714	850
	計	21,796	22,137
日平均利用者数		59.7	60.7

(6) 老人保健施設さざなみ苑通所リハビリテーション事業所の運営

【活動実績】

(単位：人，日)

区 分 \ 年 度	30年度	29年度
定 員	40	40
営 業 日 数	302	309
延 利 用 者 数	7,278	8,292
日平均利用者数	24.1	26.8

(7) 訪問看護事業所の運営

在宅での療養が必要な人々が，住みなれた地域や家庭で生活が送れるよう，主治医と連携し，訪問看護・訪問リハビリを行い，療養生活の支援に取り組みました。

【延べ利用者数】

(単位：人)

区 分 \ 年 度	30年度	29年度
介護保険	1,763	2,190
医療保険	191	266
計	1,954	2,456

(8) 呉市受託事業の運営

介護保険に付随する業務や、呉市独自のサービスを受託し、実施しました。

- 居宅介護支援事業所 要介護認定一次調査
- 訪問介護事業所 子育てヘルパー事業、移動支援事業、難病患者等居宅生活支援事業

1.1 障害福祉サービス事業の実施

(1) 居宅介護事業の運営

ア 延べ利用者数

(単位：人)

区 分	呉	川尻	さざなみ (音戸)	安浦	合計
30年度	396	40	67	0	503
29年度	394	40	76	0	510

イ 延べ訪問時間数

(単位：時間)

区 分		呉	川尻	さざなみ (音戸)	安浦	合計
30 年 度	身体介護	854.75	41.00	38.00	0.00	933.75
	生活援助	1,499.00	158.00	603.00	0.00	2,260.00
	移動介護	282.00	0.00	0.00	0.00	282.00
	通院介助	205.25	0.00	0.00	0.00	205.25
	重度訪問	90.25	0.00	0.00	0.00	90.25
	同行援護	1,169.25	7.70	12.00	0.00	1,188.95
29 年 度	身体介護	1,244.75	54.50	49.50	0.00	1,348.75
	生活援助	1,435.50	161.50	758.75	0.00	2,355.75
	移動介護	135.50	0.00	0.00	0.00	135.50
	通院介助	170.75	0.00	0.00	0.00	170.75
	重度訪問	51.50	0.00	0.00	0.00	51.50
	同行援護	1,191.50	7.00	18.50	0.00	1,217.00

(2) 芸術文化活動振興事業

【活動実績】

(単位：回、人)

区 分		パソコン 教室	陶芸 教室	編物 教室	茶道 教室	料理 教室	カラオケ 教室	押し花 教室	絵画 教室	合 計
30年度	回数	80	46	45	37	11	22	—	12	253
	人数	337	148	162	132	34	204	—	47	1,064
29年度	回数	82	39	48	44	12	22	1	11	259
	人数	280	134	195	193	33	191	1	43	1,070

【リフトバス等の送迎回数】 (単位：回)

年 度	送迎回数
30年度	354
29年度	444

(3) 障害児通所支援事業（ことばのおやこ教室）

ことばの発達や話し方に課題を持つ幼児・児童に対して言語指導を行うとともに、保護者・関係機関と連携し、相談支援を行いました。

ア 保護者への啓発事業

（単位：人）

日 時	開催場所	内 容	人数
5月22日	呉市身体障害者福祉センター	就学についての学習会 ・教育委員会久間指導主事の話 ・OBのお母さんの話	8
11月22日	株式会社 ディスコ呉工場	社会見学	14
12月4日	呉市身体障害者福祉センター	講演会 題名「子育てのイライラ解消～え???私、怒っているの? by アンガーマネジメント」 講師 アンガーマネジメント・コンサルタント 松井 桂子 氏	13

イ 行 事

（単位：人）

日 時	開催場所	内 容	人数
1月26日	恵の海蒲刈	遠足	56
3月27日	呉市身体障害者福祉センター	修了おめでとう会	80

ウ 指導・相談件数

（単位：件）

年 度	延指導件数	延相談件数
30年度	2,165	686
29年度	2,152	693

エ 年齢別在籍状況

（単位：人）

年 度	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	合計
30年度	-	14	13	11	22	3	5	9	7	8	3	-	95
29年度	1	9	17	14	22	5	9	7	10	3	4	1	102

12 受託事業の運営

(1) 呉市受託事業

ア 児童館の管理運営

【開催実績】

(単位：回，人)

区 分		開催日数	一般行事	子ども会	季節行事	クラブ活動	
						開催回数	参加人数
30年度	宮原児童館	286	7	0	5	57	556
	二川児童館	286	14	2	11	47	324
	大坪谷児童館	286	26	0	2	40	123
	豊児童館	287	51	0	5	0	0
	合 計	1,145	98	2	23	144	1,003
29年度	宮原児童館	295	10	2	8	71	920
	二川児童館	295	9	2	20	57	370
	大坪谷児童館	295	27	0	3	48	148
	豊児童館	295	72	0	5	0	0
	合 計	1,180	118	4	36	176	1,438

【利用者数】

(単位：人)

区 分		幼児	小学生	中学生	高校生	成人	合計
30年度	宮原児童館	414	1,965	519	13	2,127	5,038
	二川児童館	323	3,284	90	33	1,054	4,784
	大坪谷児童館	219	1,480	345	83	411	2,538
	豊児童館	181	973	8	7	364	1,533
	合 計	1,137	7,702	962	136	3,956	13,893
29年度	宮原児童館	485	2,397	502	26	2,491	5,901
	二川児童館	584	3,127	115	12	1,319	5,157
	大坪谷児童館	244	2,271	303	309	454	3,581
	豊児童館	311	1,641	40	1	832	2,825
	合 計	1,624	9,436	960	348	5,096	17,464

イ 老人福祉センター（みはらし荘）運営事業

【利用者数】

(単位：人)

区 分		個人		団体	小計		合計
		市内	市外	市内	市内	市外	
30年度	男	22,525	468	360	22,885	468	23,353
	女	13,419	184	1,302	14,721	184	14,905
	合計	35,944	652	1,662	37,606	652	38,258
29年度	男	22,037	489	474	22,511	489	23,000

【送迎バス利用状況】

(単位：台、人)

年 度	運 行 台 数	利 用 者 数
30年度	28	616
29年度	42	866

【老人教室参加者内訳】

(単位：回、人)

区 分		書道	囲碁	体操 A	詩吟	民踊	孔版	陶芸	カラオケ A	カラオケ B	カラオケ C	カラオケ D	体操 B	合計	
30 年 度	回数	0	24	24	24	22	23	23	24	24	24	24	24	260	
	受 講 者	男	0	397	110	166	0	57	136	172	149	129	222	52	1,590
		女	0	0	347	34	164	155	6	305	148	295	242	210	1,906
		計	0	397	457	200	164	212	142	477	297	424	464	262	3,496
29 年 度	回数	0	23	23	24	24	24	24	24	24	24	24	24	262	
	受 講 者	男	0	426	124	225	0	68	137	113	188	117	150	3	1,551
		女	0	0	311	29	182	172	25	274	179	381	262	252	2,067
		計	0	426	435	254	182	240	162	387	367	498	412	255	3,618

※書道教室は平成29年4月に閉講しました。

ウ 福祉タクシー事業

重度心身障害者等の活動範囲の拡大、社会参加への一助として、タクシー券(300円券、60枚綴り)を発行しました。

年 度	発 行 数	利 用 枚 数
30年度	3,177	114,892
29年度	3,213	120,361

エ 身体障害者福祉センター運営事業

【利用状況】

(単位：件、人)

年 度		30年度		29年度	
室 名		件数	人数	件数	人数
1 階	社会適応訓練室	359	4,549	356	5,412
	図書室	333	1,253	398	1,412
	指導室	2,604	5,209	2,508	5,256
	相談室	986	1,001	969	1,094
2 階	介護技術指導室	64	966	98	1,262
	日常生活訓練室	99	1,162	132	1,411
	機能回復訓練室	18	196	14	203
	交流室	261	2,094	270	2,089
	創作室	146	897	139	960
合 計		4,870	17,327	4,884	19,0

オ 意思疎通支援等地域生活支援事業

(7) 講座

(単位：回、人)

年 度		30年度				29年度			
講 座 名		回 数	受講者	修了者	延人数	回 数	受講者	修了者	延人数
手話奉仕員養成講座(入門Ⅰ)	水曜・昼	40	9	7	286	40	15	9	414
	水曜・夜	40	5	3	131	40	9	6	222
手話奉仕員養成講座(基礎Ⅱ)	土曜コース	20	15	—	201	20	22	-	300
手話通訳者養成事業(手話試験対策)		10	12		88	10	13		91
朗読奉仕員養成講座		15	3	3	43	15	6	5	70
要約筆記奉仕員養成講座		8	3	3	23	8	11	10	79
点訳奉仕員養成講座		17	3	3	45	17	8	5	84
合 計		150	50	19	817	150	84	35	1,260

※延人数は欠席者を除いた数

(4) 手話通訳者等派遣事業

(単位：件)

区 分		登録者 (人)	健康	福祉	生活	職業	教育	文化 教養	人間 関係	その他	合計
手 話	30年度	20	329	4	12	13	26	18	0	0	402
	29年度	19	302	1	9	23	34	41	0	0	410
要約筆記	30年度	23	8	0	4	0	0	2	0	0	14
	29年度	20	0	0	0	0	3	5	0	0	8

(7) 更生相談

(単位：件)

相談事 項		健康	福祉	生活	職業	教育	文化 教養	人間 関係	依頼	その他	合計
取扱件数及び処理事項											
30 年 度	相談件数	76	24	213	44	2	233	21	319	54	986
	電話・FAXでの相談	208	13	446	88	16	754	63	1,869	717	4,174
	合 計	284	37	659	132	18	987	84	2,188	771	5,160
29 年 度	相談件数	73	19	200	71	9	260	32	252	53	969
	電話・FAXでの相談	150	38	304	212	9	786	87	1,730	523	3,839
	合 計	223	57	504	283	18	1,046	119	1,982	576	4,808

キ すこやかサロン運営事業の実施

すこやかサロンを前期・後期、それぞれ18回実施しました。

(ア) 前期（4月～9月）各回

（単位：人）

(イ) 後期（10月～3月）各回

（単位：人）

(ウ) すこやかサロンボランティア研修交流会

（単位：人）

日 時	開催場所	テ ー マ	講 師	人 数
10月1日	呉福祉会館 2F	他コースとの交流会，前期の振り返り，仕事分担の確認	—	36
4月4日	呉福祉会館 2F	「相手を輝かせる話の聴き方」	クリエイトコミュニケー ション 大下 貴子 氏	33

ク 下蒲刈地域相談センターの運営

(7) 相談事業

【相談実績】

（単位：件）

業務区分	30年度	29年度
介護保険サービス	122	91
認知症相談	67	23
福祉用具相談	0	0
虐待相談	0	0
成年後見制度相談	0	0
上記以外の相談	62	80
合 計	251	194

(イ) 高齢者実態把握 (単位：件)

区 分	30年度	29年度
実態把握	2	1
調 査	5	8

(ウ) 各種講座の開催 (単位：人)

実施地域	日 時	内 容	人 数
下蒲刈	5月15日 6月26日	認知症予防事業	15
	11月1日 11月15日	地域介護教室	9
	第2, 4水曜日	高齢者筋力向上トレーニング事業 からだ元気アップ教室（下蒲刈複合福祉施設）	20
蒲 刈	8月6日 9月21日	認知症予防事業	13
	11月1日 11月15日	地域介護教室	9
	第1, 3水曜日	高齢者筋力向上トレーニング事業 からだ元気アップ教室（蒲刈市民センター）	26
	第2, 4木曜日	高齢者筋力向上トレーニング事業 高齢者マシントレーニング教室（蒲刈市民センター）	26

ケ 川尻福祉センターふれあい運営事業

(ア) 利用状況 (単位：件、人)

区 分		社会福祉関係団体			V 団体活動	自主活動	その他	合計
		社協	老人クラブ	その他				
30年度	件数	542	73	7	112	20	6	760
	人数	12,327	468	119	1,403	487	16	14,820
29年度	件数	536	74	9	131	23	0	773
	人数	14,081	625	169	1,766	562	0	17,203

(イ) ミニサロンの開催

2階対話コーナーは、市民が気軽に立ち寄り、ヘルストロン等の健康器具を自由に使える憩いの場として、また3階多目的ホールは、地域住民が自主的に体操を行い健康づくりと交流の場として利用されました。

(単位：回、人)

ミニサロン名	実施回数	延参加人数
健康さわやか体操	290	6,131
ヘルストロン	292	8,023

(ウ) ふれあい(手話・おりがみ)講習会の開催

地域交流拠点の福祉センターを活用し、市民の生きがいくりとボランティア活動の活性化を図るために実施しました。(単位：回、人)

講習名	実施回数	延参加人数
おりがみ	22	151
手 話	10	120

(エ) 「ふれあい・いきいきサロン」リーダー交流事業

サロン運営に携わっている人々の交流の場を持ちました。

(単位：回、人)

年度 \ 区分	実施回数	延参加人数
30年度	11	105
29年度	12	140

コ 蒲刈高齢者生活福祉センター運営事業（生活支援ハウス）

【活動実績】(単位：人、%)

年 度 \ 区 分	30年度	29年度
定 員	12	12
営 業 日 数	365	365
延 利 用 者 数	1,842	2,434
稼 働 率 (%)	50.5	66.7

サ 蒲刈障害者活動支援センター運営事業

【活動実績】(単位：人)

年 度 \ 区 分		30年度	29年度
定 員		15	15
営 業 日 数		245	248
延利用者数	年 間	95	52
	月平均	7.9	4.3

シ 呉市国民健康保険音戸診療所の運営

指定管理者として、呉市国民健康保険音戸診療所の運営・管理を行いました。

(7) 診療科目・時間

診療科目	診 療 時 間	
内 科	9時～12時，13時30分～17時	月曜～金曜（第1，3週 水曜午後休診）
眼 科	13時30分～16時30分	月曜
心療内科	9時～12時	火曜（第2，4週 休診）

(イ) 診療科目別延べ利用者数

【活動実績】

(単位：人)

区 分	営業日数	内 科		眼 科		心療内科		延べ 利用者数 合計
		延 べ 利用者数	1 日平均	延 べ 利用者数	1 日平均	延 べ 利用者数	1 日平均	
30年度	244	6,439	26.3	1,120	21.5	377	14.5	7,936
29年度	244	6,260	25.7	1,452	14.8	393	13.6	8,105

※(眼科診療日：1 回/週 心療内科診療日：概ね 2 回/月)

ス 呉市総合ケアセンターさざなみの運営

(7) 地域交流・実習受入

地域との繋がりづくりの一環として、施設入所者との交流を目的に、地域の各種団体に訪問いただきました。また、福祉人材育成への協力を目的として、看護学校等からの実習生を受け入れました。

【地 域 交 流】

(単位：人)

日 時	団 体 名	内 容	人 数
9月 9日	ボランティアグループ 「頼珍漢」	老健敬老会での演芸発表	4
10月16日	音戸小学校	総合的な学習「大好き音戸の町」 施設見学及び職員へのインタビュー	19
11月 5日	音戸高校	通所リハにおいて歌やゲーム等のレクレーション 交流会	12
11月14日	すずらんコーラス グループ	通リハ利用者へ歌の披露	9
12月 5日	音戸保育所	老健入所者及び通所リハ利用者と保育園 児の交流会	12
12月12日	音戸ボランティア	老健年忘れお笑い講	12
12月19日	音戸高校	通リハにおいて音楽選択生徒による コンサート	20
毎月1回	音戸ボランティア	老健利用者への健康体操の実施	

【実 習 生 の 受 入】

(単位：人)

受入内容	受入人数	実施主体
看護実習	18	国立呉医療センター附属呉看護学校
	3	広島文化学園大学

(イ) 職員内部研修の実施

総合ケアセンターさざなみ職員の技術・知識をより向上させることを目的に研修を行いました。

(単位：人)

日 時	内 容	講 師	人数
10月18日	口腔ケア研修会	介護保険課 藤本歯科医院	28
11月28日	人権研修 「これまで歩んできたことから、 人権を考える」	呉市人権擁護委員 崎本 賢次 氏 岡 修治 氏	26
2月28日	職場におけるメンタルヘルス対策	老健さざなみ苑施設長 升味 正光医師	33

13 自主財源の確保

(1) 呉市まごころ銀行

「くれ社協だより」やインターネットホームページにより広報を行い、自主財源の確保に努めました。

(単位：件、円)

種 別 \ 区 分	30年度		29年度	
	件 数	金 額	件 数	金 額
一般寄付	67	22,037,987	55	1,665,314
香典見舞い返し	1	40,000	2	40,000
物品寄付金	2	934,430	1	13,290
合 計	70	23,012,417	58	1,718,604

(2) 会員募集

会員募集のチラシを市内全戸へ配布するとともに、市内企業にダイレクトメールを送付して、自主財源の確保に努めました。

(単位：件、円)

種 別 \ 区 分	30年度		29年度	
	件 数	金 額	件 数	金 額
一般会員	66,141	13,413,290	67,803	13,743,880
賛助会員	1,161	1,285,200	1,312	1,428,900
特別会員	215	2,401,000	219	2,433,000
合 計	67,517	17,099,490	69,334	17,605,780

(3) 赤い羽根共同募金

共同募金期間中(10月1日～12月31日)に、市内全戸へのチラシの配布、街頭募金の実施、企業へのダイレクトメールの送付等を実施し、募金活動への啓発と協力を呼びかけました。

(単位：円)

区 分 \ 年 度		30年度	29年度
募 金 額	募金総額	21,273,193	21,928,574
	内 訳	戸別募金	19,835,361
		街頭募金	123,422
		法人募金	320,000
		学校募金	59,843
		職域募金	480,105
		イベント募金	6,491
		その他の募金	447,971
配 分 金	地域配分(B配分)	10,263,574	10,810,305
	広域配分(地域特別配分)	2,250,000	2,250,000

14 その他の活動

(1) 呉市民生委員児童員協議会事務局の運営支援

民生委員・児童委員及び事務局と継続的な関わりをもち、連携強化を図りました。

ア 会議等への出席

- 正副会長会議（12回）
- 会長連絡会議（12回）
- 企画部会（8回）

イ 研修への随行

先駆的な民生委員活動・地域福祉活動を行っている県外市町への研修（会長先進地視察）に随行していますが、今年度は災害対応のため、欠席。

ウ その他

- 「呉みなと祭」のパレードへの協力
- 第72回呉市民生委員児童員大会への協力

エ 全国民生委員互助事業

民生委員の傷病等または配偶者の死亡に対して見舞または弔意、退任者への慰労を行うため、互助事業の申請手続き及び対象者へ給付しました。

（単位：件）

区 分	公務傷害	一般傷病		死亡見舞		災害見舞		退任慰労		
		2か月以上	2か月未満	本人	配偶者	大規模半壊	全壊	3年以上9年未満	9年以上15年未満	15年以上
30年度	1	15	1	3	3	3	2	3	0	2
29年度	3	12	0	4	0	0	0	3	1	3

(2) 「小さな親切」運動呉支部の運営

「できる親切はみんなでしょう、それが社会の習慣となるように」をスローガンに「小さな親切」運動が、住民全体の運動となり、誰もが親切で暮らしやすい“呉のまち”になるよう、運動本部・広島県本部や呉市教育委員会等関係機関と連携し、「小さな親切」運動呉支部のさらなる周知を図りました。

ア 主な活動

(7) 「親切さん ありがとう BOX」の設置

呉市内各小中学校へ「親切さん ありがとう BOX」を設置し、身近な親切を称える「小さな親切」実行章の取り組みを行いました。

（単位：人，件）

区 分	30年度		29年度	
	個人	団体	個人	団体
会 員	0	0	0	0
学 校	69	0	256	3
一 般	0	0	0	0
小 計	69	0	256	3
合 計	69		256	

(4) 「小さな親切」運動実践協力校事業

呉市内の各小中学校が「小さな親切」が広がるまちづくりのために、各学校単位で自由な発想で活動を企画し応募された中で、優れた企画を提案した学校を指定し、「小さな親切」の広がる活動を実行していただきました。

○指定校 (小学校) 警固屋小学校, 坪内小学校, 宮原小学校, 横路小学校, 広南小学校
明立小学校, 阿賀小学校

(中学校) 横路中学校, 広南中学校

(ウ) 第 63 ぐらしの文集の開催並びに「小さな親切」運動賞の授与

呉市とその近郊の小学校児童を対象とした作文コンクール「ぐらしの文集」を、もみじ銀行、呉市教育委員会、中国新聞社と共同で開催しました。今回も、数多くの応募作品の中から「小さな親切」の溢れる次の作品に、小さな親切運動賞を授与しました。

○呉市立昭和西小学校 3 年生 (受賞当時) 福村 絃生さん (受賞作品) 「ふあんな気持ち」

○呉市立安浦小学校 5 年生 (受賞当時) 小林 詩織さん (受賞作品) 「つながる」

(3) 関係団体事務局の運営

ア 呉市社会福祉施設連絡協議会事務局

呉市内社会福祉施設 3 4 施設で構成している協議会の事務局として、福祉啓発及び職員研修等に関する事業に取り組みました。

イ 呉市介護支援専門員連絡協議会事務局

呉市内に在住もしくは勤務している介護支援専門員の資質向上及び情報交換の場を提供するために研修会の実施、会報の発行等を行いました。

ウ 広島県訪問介護事業所連絡協議会事務局の運営支援

広島県内の訪問介護員の資質向上及び情報交換の場を提供するために研修会の実施、永年勤続訪問介護員の表彰、ホームページによる広報を行いました。